

# 平成 21年度 町 の 予 算

まちのお金の使い道が決まりました

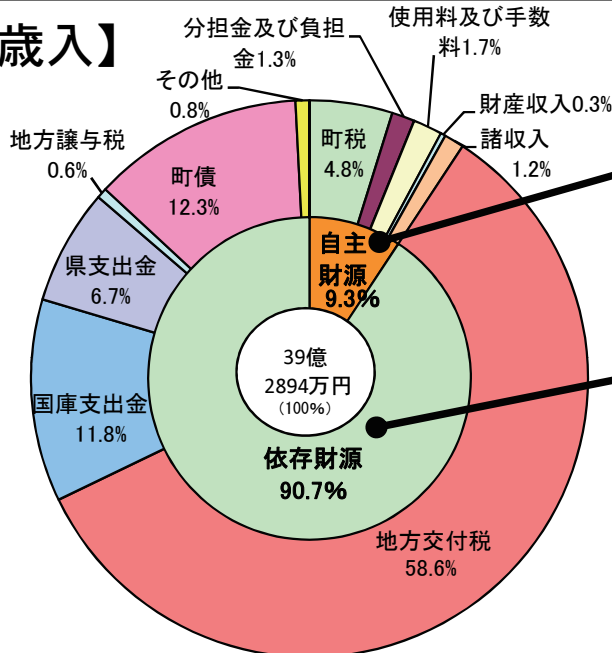
一般会計予算	39億2894万円 (対前年度比 1.27%減)
特別会計予算	14億9243万円 (対前年度比 1.1%増)

### 【町の一般会計予算について】

平成21年度の海士町の予算が3月定例議会で承認され、スタートしました。今年も基金の取り崩しをせず、予算編成を終えることができましたが、依然として大幅な人件費カットは継続しています。

一般会計予算が昨年度と比較して1.27%減となっている主な要因は、投資的経費のまちづくり交付金事業や中学校エコ改修事業など、大規模な事業が前年度で完了したことによるものです。

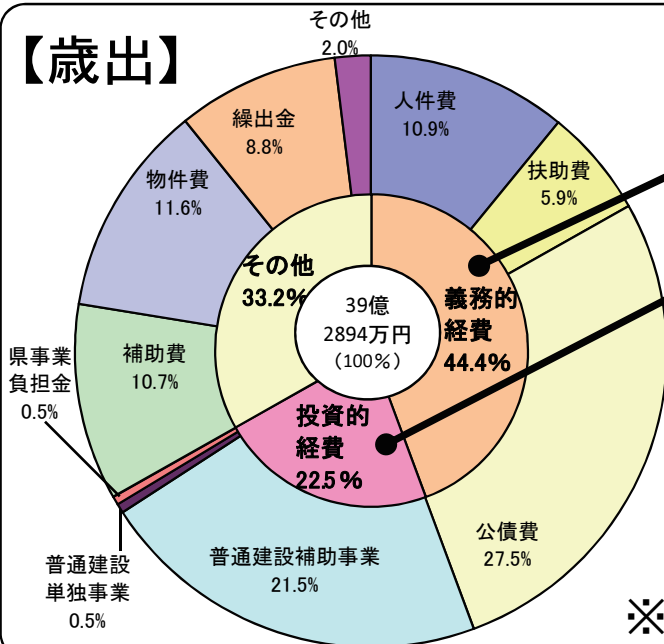
### 【歳入】



#### 【主な歳入】

自主財源		364,394	▲ 10.1
町税	189,247	▲ 3.5	
分担金及び負担金	51,808	18.8	
使用料及び手数料	66,207	6.8	
財産収入	11,204	▲ 0.6	
繰入金	0	0.0	
諸収入	45,928	▲ 50.4	
依存財源		3,564,549	▲ 0.3
地方交付税 (臨時財政対策債含む)	2,301,227	5.1	
国庫支出金	461,840	▲ 9.9	
県支出金	263,602	21.0	
地方譲与税	23,547	▲ 6.6	
町債 (臨時財政対策債除く)	482,500	▲ 19.2	
その他	31,833	▲ 0.6	

### 【歳出】



#### 【主な歳出】

義務的経費		1,742,519	3.7
人件費	428,691	13.4	
扶助費	232,255	5.6	
公債費	1,081,573	▲ 0.1	
投資的経費		882,850	▲ 23.4
普通建設補助事業	844,328	▲ 22.3	
普通建設単独事業	20,022	▲ 61.5	
県事業負担金	18,500	32.1	
災害復旧事業	-	-	
その他の経費		1,303,574	13.6
補助費	422,167	10.4	
物件費	457,468	10.2	
繰入金	347,107	8.9	
その他	76,832	150.9	

※具体的な使い道は左ページです

# 予算の主な使い道 (投資的経費と義務的経費の内訳)

**歳出**  
39億  
2894万円

**投資的  
経費**

**●投資的経費** … 道路や公共施設の建設など、生活や産業の基盤を整える「普通建設事業」と、災害により被災した箇所を復旧する「災害復旧事業」があります。今年度は、道路や港湾整備のほか高齢者福祉のための事業に重点をおきます。

**ピックアップ**

(単位:千円)

<b>普通建設事業</b>	<b>864,350</b>
<b>高齢者居住施設整備事業</b>	<b>169,364</b>
先灘地区海岸環境整備事業	90,000
新規就業者技術習得管理施設	25,000
熊野林道整備事業	40,000
菱浦漁港地域水産物供給基盤整備事業	160,000
多井漁港漁村再生交付金事業	50,000
菱浦漁港漁業集落環境整備事業	31,000
宇受賀漁港漁村再生交付金事業	60,000
多井今井門線改良事業	50,000
草地林地一体的利用総合整備事業	27,551
景観整備事業	61,911
定住景観整備事業	36,025
その他の普通建設事業	63,499
<b>県事業負担金(町は事業費の1/10負担)</b>	<b>18,500</b>
県営西地区一般農道整備事業負担金	10,500
県道海士島線整備事業負担金	3,000
急傾斜地崩壊対策事業負担金	5,000

**■高齢者居住施設整備事業**

海士町では現在、高齢者施設の依存率が非常に高く、特別養護老人ホーム諏訪苑やひまわり居住施設などの全施設が満室となっています。このため仕方なく町外へ転出しなければならなくなるケースも増加しています。

また、65歳以上の独居老人は191人、高齢者の夫婦または高齢者の親子は350人にもなり、これらの数は年々増加してくると予想されます。

(平成21年4月末現在)

こうした状況を踏まえ、近い将来の増築のためのスペースや買い物などの利便性も考慮し、海士診療所の裏に施設の整備を早急に進めます。本年度は、居室10室と食堂兼介護予防機能を備えたホールなどを設けた木造平屋建ての施設1棟を建築します。

**歳出**  
39億  
2894万円

**義務的  
経費**

**●義務的経費** … 支出が義務付けられ、任意に削減できないものです。職員の給料、議員報酬などの「人件費」、生活保護法や老人福祉法等に基づいて使われる生活保護費や児童手当などの「扶助費」、事業を行うために過去に借り入れたお金の返済である「公債費」があります。

(単位:千円)

<b>扶助費</b>	<b>232,255</b>
児童措置委託料	65,650
生活保護費	12,537
障害者支援費(施設入所等)	44,004
障害者支援費(グループホーム等)	36,992
老人ホーム入所措置費	24,120
地域子育て支援センター委託料	7,996
放課後児童クラブ委託料	4,171
高度僻地修学旅行費(小中学校)	3,166
児童扶養手当	11,070
老人福祉法に基づく経費	22,549

(単位:千円)

<b>人件費</b>	<b>428,691</b>
職員人件費(給料・手当・共済費等)	356,510
特別職人件費(給料・手当・共済費等)	30,503
議員人件費(報酬・手当・共済費)	24,743
区長報酬	6,558
各種委員報酬	6,163
外国青年英語助手(ALT)報酬	3,900
その他の人件費	314
<b>公債費(借金の返済)</b>	<b>1,081,573</b>
長期債償還元金	948,910
長期債償還利子	124,467
繰上償還元金(補償金免除)	6,196
一時借入金利子	2,000